

歩行レベル

★  
ハイキング・観光

大陸系と日本系の自然が混在する日韓国境の島を探訪

4名から催行決定

# 対馬・壱岐と世界遺産宗像大社 6日間

長崎県

11月4日(日)～11月9日(金) ※羽田発着でのご参加、現地(福岡)集合・解散でのご参加も承ります。詳細はお問い合わせ下さい。

旅行代金 **195,000 円**(新千歳発着) **155,000 円**(羽田発着)

催行決定!

残席わずか



白く輝く山肌が特徴的な対馬のシンボル・白嶽。大陸系と日本系の植物が混生する独特の生態系で国の天然記念物に指定されています

**【利用予定航空会社】** スカイマーク航空など

**【利用予定ホテル】** 厳原／東横イン対馬 湯ノ本温泉／壱岐島荘 または各地同等クラス

**【食事】** 朝4回・昼0回・夕4回 **【最少催行人数】** 4名

**【一人部屋追加料金】** 設定なし(お問い合わせ下さい)

**【添乗員】** 新千歳空港から全行程同行 ※7名様以上の場合は現地ガイド(ハイキング、観光)も同行します

ポイント

- 1 対馬では、九州百名山の霊峰・白嶽の登山や城山の史跡ハイキングなど、“島の歩き旅”を満喫
- 2 壱岐では、古代ロマンあふれる史跡や玄界灘に臨むダイナミックな海岸の絶景スポットを周遊
- 3 対馬・壱岐の郷土の味や温泉も満喫!
- 4 2017年に『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群として世界遺産に登録された宗像大社2社を参拝

## 貴重な自然と朝鮮半島との交流・国防の歴史が息づく 対馬・壱岐

九州最北端、本土から132km離れた玄界灘に浮かぶ対馬。韓国までの距離はわずか49.5kmで、古来より対朝鮮の国防の要として重要な役割を担ってきました。その歴史が刻まれた史跡旧跡が島内には随所に点在し、日本文化のルーツを垣間見ることができます。また島土の89%を山地が占め、霊峰として崇められた白嶽を始め、山間部には大陸系の植物と日本系の植物が混生する珍しい自然体系が息づいています。一方の壱岐は「魏志倭人伝」にも“一支国(いっきこく)”として名が登場する歴史深い島。名所旧跡を訪ねて遙か古代に海の王都として栄えた息吹に触れます。また、玄界灘の荒波が造り出した絶景の海岸美も探勝。2島の自然と歴史をたっぷり満喫する6日間です。



▲壱岐のシンボル猿岩。高さ45mほどの猿に似た大岩が、顔を海の方へそっぽを向けている姿が何ともユーモラス



	日	地名	行程	食事
1	11/4 (日)	新千歳 福岡 宗像神社 博多港	新千歳(午前)→福岡(午後) 着後、 <b>世界遺産宗像大社(中津宮・辺津宮)</b> を参拝。夕食後、 <b>博多港</b> へ。深夜発の九州郵船フェリーにて対馬へ。船中でゆっくりお休みください。※昼食、夕食は各自になります。 博多港(00:05 発)~~<フェリー 2等> ※所要約4時間40分 【船中泊】	— — —
2	11/5 (月)	対馬・厳原港 和多都美神社 丹万松院 厳原	~~ <b>対馬・厳原</b> (04:45 着) 各自で朝食後、宿に荷物を置いて専用車にて島内観光へ。 <b>和多都美神社、ツシヤママネコ</b> を公開している <b>対馬野生生物保護センター</b> (※公開が中止となる場合もあります)、 <b>韓国展望所</b> 、対馬随一の紅葉の名所・ <b>舟志の紅葉トンネル</b> などを巡ります。その後、厳島に戻り、対馬藩主宗家 10万石の城下町を散策(宗家菩提寺 <b>万松院</b> など)。 【厳原/ホテル泊】	— — 夕
3	11/6 (火)	厳原 白嶽 城山(金田城跡) 厳原	対馬のシンボル・ <b>白嶽</b> (519m)登山へ。白く輝く石英斑岩の双耳峰が特徴的な岩峰で、条件が良ければ山頂からは韓国の山影も一望できます。 ●歩程 2.2 km・約3時間 下山後、昼食(お弁当)をとり、防人が築いた古代の要塞・ <b>金田城(カナタノキ)</b> 跡がある <b>城山</b> ハイキングへ。古代日本における対朝鮮の国防最前線だった古代山城の遺構を訪ねます。●歩程 2.6 km・約1時間 帰路途中、時間があれば <b>真珠(たま)の湯</b> で温泉入浴。 【厳原/ホテル連泊】	朝 — 夕
4	11/7 (水)	厳原 壱岐・郷ノ浦港 猿岩 湯ノ本温泉	朝食後、厳原港~~<高速船>~~ <b>壱岐・郷ノ浦港</b> (午前)。着後、島内観光へ。島内の最高所 <b>岳ノ辻展望台</b> (213m)、断崖絶壁海岸の <b>蛇ヶ谷</b> 、 <b>鬼の足跡</b> 、壱岐のシンボル <b>猿岩</b> など、自然の景勝地を巡ります。宿泊は夕景が美しい <b>湯ノ本温泉</b> (予定)でゆったりお寛ぎ下さい。 【湯ノ本温泉/ホテル泊】	朝 — 夕
5	11/8 (木)	湯ノ本温泉 壱岐古墳群 一支国博物館 湯ノ本温泉	太古のロマンに触れる史跡を巡ります( <b>壱岐古墳群</b> 、 <b>一支国博物館</b> 、一支国の王都跡とされる <b>原ノ辻遺跡</b> など)。 【湯ノ本温泉/ホテル連泊】	朝 — 夕
6	11/9 (金)	郷ノ浦港 博多港 福岡/新千歳	郷ノ浦港(09:25 発)~~<ジェットフォイル>~~博多港 (10:35 着) ※現地よりご参加の方はここで解散となります 福岡空港へ移動。福岡発(午後)→新千歳(夕刻)	朝 — —

※現地の諸事情や天候などにより、観光場所やルートが変更したり入れ替わったりする場合があります。あらかじめご了承ください。  
※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。 ※昼食は各自でお願いいたします(食事処へはご案内します)



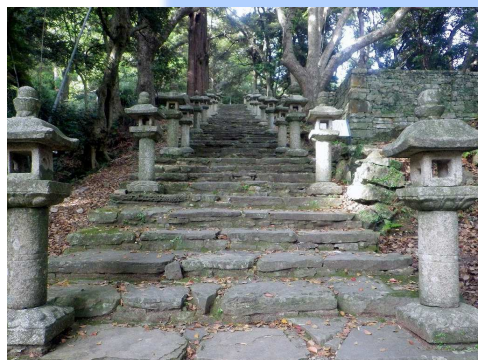
▲弥生時代の集落跡を復元した原の辻遺跡。「魏志和入伝」に書かれた一支国の都跡といわれています



▲対馬の郷土料理「いり焼き」。地鶏や新鮮な魚介類、山の幸を盛り込んだ鍋



### 対馬・壱岐概念図



◀対馬藩主宗氏の菩提寺・万松院。歴代藩主や夫人の墓石や石灯籠が並び、厳かな雰囲気が漂います